

2018年4月16日発行

事務所 武石地域自治センター内

TEL:0268-85-3667

<http://www2.marukotv.jp/~s-takeshi>

印刷 中澤印刷株式会社



## 堀之内 彼岸会式の数珠回し

堀之内地区では、毎年春分の日(お彼岸の中日)に、堀之内当中の皆さんによる彼岸会式の行事で数珠回しが行われています。

今年も3月21日に、当中の皆さんやご近所さんが公民館に集まり、お堂の阿弥陀様にお供えをして、お寺の住職さんにお経をあげてもらった後、恒例の数珠回しが行われました。

集まった皆さんは、輪になって大きな数珠を手に取り、鐘の音に合わせて「♪な～むあ～みだ～ぶつ(南無阿弥陀仏)、♪な～むあ～みだ～ぶつ、♪な～むあ～みだ」と繰返し唱えながら数珠を回し、数珠の大玉(親玉)が手元に来たときは、両手で大玉を押し頂いてから次の人に回します。

数珠を回す回数は、係の人が手元に大玉が来るたびに7枚の木札を返しながらか数え、全て返し終えたら終了となります。当日は、小さなお子さんも参加し、一生懸命大きな数珠を回していました。

数珠回し終了後は、お当番さんが準備したおつまりで小宴会が開かれ、参加した子供さんやご婦人方には、お供物の団子や草餅、甘酒などが振る舞われました。

生活習慣が変化してきて、「♪な～むあ～みだ～ぶつ(南無阿弥陀仏)」と唱えるお念仏の節回しを聞くことは少なくなりました。春分の日のお彼岸会式の数珠回しは、記憶に残す貴重な機会となっています。

## 平成30年度上田市の予算

3月の武石地域協議会に、平成30年度上田市の当初予算のうち武石地域に関するものが報告されました。

(武石地域協議会資料から主なもの 単位:千円)

住みよい武石をつくる会活動交付金	2,500
わがまち魅力アップ応援事業	2,100
18自治会活動支援の交付金	3,297
武石地域総合センター整備事業	31,390
武石夏祭り負担金	2,300
依田窪病院運営負担金	199,437
中山間地域農業直接支払い交付金	2,823
緑化推進事業(苗木補助等)	1,500
うつくしの湯電気設備改修	7,776
巢栗溪谷緑の広場運営補填	12,974
観光施設管理事業補填	
うつくしの湯運営	37,715
雲溪荘運営	33,497
番所ヶ原スキー場運営	17,213
デマンド交通運営委託	14,531
ともしび博物館運営事業	10,809
市道武石和田線改良工事	30,000
市道小沢根線落石防止工事	30,000
清水坂橋修繕事業他	60,000

武石総合センター建設調査・実施設計関係費、来年開館30周年を迎えるともしび博物館の30周年記念に向けての事業(伝承設備の更新等)、うつくしの湯電気設備工事、清水坂橋延命化補修の工事費などの新規事業が含まれています。また、巢栗溪谷緑の広場や雲溪荘など観光関連施設の維持費が大きな額になってきています。



▲わがまち魅力アップ事業で行われた昨年(平成29年)の花祭り

## 住みよい武石をつくる会が1歳になりました

昨年3月30日、全18自治会、武石地域協議会、武石地域で活動する各種団体等をもって設立された住みよい武石をつくる会が、結成1周年を迎えました。これからの武石地域を、住民自らが考え、行動し、どう変えていくのかを課題とする自主的組織ですが、これは大変むづかしい課題です。

この一年は、組織の体制や、活動をどうしていくのか、いろいろ悩みながら手探りで進んできた一年といえます。会では6つの専門部会を設け、各部会ともほぼ月1回のペースで協議を重ね、今後10年間の取り組む課題について事業計画の策定を進めています。

一方で、長期の事業計画を樹立しながら並行して具体的な事業にも取り組みました。つくる会として主なものとしては

- ・8月 上武石県道脇の草木の刈払い
- ・9月 健康ウォーキング事業
- ・9月 通学合宿事業への協力
- ・1月 松くい虫予防対策事業に協力参加
- ・1月 たけし共育フォーラム2018を開催
- ・2月 6次産業化の研修

などがあります。



▲県道刈払い作業(自然・生活環境部会主催)

また、オフトークの後の情報手段として、長年武石地域協議会などで検討されてきた無線情報伝達システム(エリアトーク)は、会の発足した昨年4月には既に住民説明会や市の予算付けもされ、会はその実施主体として予定されていました。このため、会の発足早々に体制を整え、システムの検討、運営規定の整備、放送体制の確立、加入者のとりまとめ、加入負担金の決定・徴収、戸別受信機の配布等の事務に当たりました。

I Love TAKESHI

武石を盛り上げる  
人やグループ紹介

# 武石の人 団体

信州余里 一里花桃の里  
花咲じいさんクラブ

5月の連休が近づいてくると、道路のあちらこちらに案内板や旗が立ち、「もう咲いたかね？」と気になるものが余里の花桃です。

「信州余里 一里花桃の里」として、里山に花桃が咲く美しさが評判となり、開花期間中は県内外から大勢の花見客が訪れるようになりました。

元々は、30年程前に、松本から広まった「花いっぱい運動」の活動を知り、自分たちも地域で何かやってみようと思立ち、会長の北沢さんと有志の皆さんが花桃の苗木を植えたのが始まりです。

以来、余里地区の皆さんが協力して花桃の木を増やし、手入れをして来た結果、余里入口から一番奥まで約4kmの間に約2,000本の花桃が里



山に咲き誇る素晴らしい景観を作り出しました。この間、活動の礎となったのが余里地区の皆さんが集まってできた「花咲じいさんクラブ」で、余里地区の全戸(57戸)がクラブ会員となっています。現在は草刈りや並木の手入れなど年に3回の作業を行っているとのこと。

実は、余里の花桃は全て集落の一軒の庭先にあった一本の花桃(本家桃)の実から苗木を育て、植えたものです。花桃の実実は発芽率が非常に悪く、最初は大変苦勞をしたが、3年間色々とした結果、ようやくたくさんの苗木を作れるようになったとのこと。本家桃は10年程前に倒れて枯れてしまいましたが、現在はその子供たちが



会長 北沢 賢二さん

成長して、花を咲かせています。

花桃は3年目の木から咲き始めます。「若い木から一輪でも花が付いた時は嬉しかったね。」と北沢さんは目を細めます。また、花には、赤・白・ピンクの3系統の色がありますが、実際に咲いてみないと、どんな色合いの花になるか分からないそうです。余里の花桃は、苗木を自由に並べて植えてきたので、咲いた時の色の並びや全体の色の混ざり具合は、まさに神のみが知る「神様のパレット」となっていて、「人工的に植えたものなのに、自然に生えた木のような色の混ざり具合になって、美しい景色になる。」と北沢さんは余里の花桃の魅力を話してくれました。

「花咲じいさんクラブ」の活動も30年が経ち、クラブ会員の高齢化が進んでいます。活動を引き継いでゆく第二世代の方々の活躍が望まれます。

「花咲じいさんクラブ」では、今年も花桃の開花時期に合わせて、苗木の販売、そば屋の営業、シャトルバスの運用を行うとのこと。

地元の皆さんが「世界中で一番きれいな二週間」と自負する余里の一里花桃を、「歩くお花見」でお楽しみください。

花桃の開花状況、シャトルバスの運行情報など詳しい情報は、

武石観光協会

検索 で確認。

しゅんせつ  
**権兵衛川の浚渫行われる**

武石公民館から沖の依田川まで武石の中央を流下する権兵衛川は、上武石の藤沢や十二ノ沢などから土砂が流れ込み、川底に土砂がたまりやすく葦が生い茂っています。

住みよい武石をつくる会自然・生活環境部会(宮下辰男部会長)では、景観を良くしたいとして、消防等関係機関の協力を得ながら葦を焼却したいと計画を立てました。しかし煙害の恐れがあるなどとして事業はできませんでしたが、建設事務所ではつくる会の意向を酌んで、公民館から武石公園前大宮橋までの約400メートルの川底の浚渫を行いました。この下流域にも葦が茂っていますので、来年以降も継続して川をきれいにしてほしいと願うところです。



しゅんせつ  
 浚渫後(上)としていない箇所(下)



また、川底にゴミも散見されます。川を汚す事の無いよう、私たちも一人一人の努力で美しく住みよい環境をつくっていきましょう。

**イベント&お知らせ**

● **“おさんぽギャラリー”春“～武石が始まる～**

期 日 4月28日(土) 10:00～16:00  
 29日(日) 10:00～15:00

場 所 JA武石支所周辺

内 容 マルシェ(市場) 野菜、手作り用品等  
 仮装大賞(イベント) 29日13:00～

主 催 武石風土つなぎ隊

● **美ヶ原開山祭**…4月25(水) 美ヶ原高原

● **花桃まつり**……4月下旬～5月上旬 余里地域



● **花桃の里ウォーキング**

……………5月2日(水) 武石公民館主催

● **花桃の里ウォーキング**

……………5月8日(火) クラブUSC主催

● **ともしびの里ソフトバレーフェスティバル**

……………5月20日(日)

● **分館親善マレットゴルフ大会**

……………6月10日(日)

● **魅力発見ウォーキング(柳町など)**

……………6月17日(日)

**エリアトークからお知らせ**

2018年度加入負担金は4,000円です。自治会ごとで一括納付(6月)か分割納付(2,000円ずつ、6月・11月)の決めがあります。円滑な納入にご協力をお願いいたします。

なお、1月の運営開始以来、放送器具の不具合により、特に沖・唐沢中継局の範囲で、放送ができなかったことが度々ありました。

また、政治的内容等放送できる基準が不確定であったり運用に不慣れな点もありご迷惑をおかけした面がありました。お詫び申し上げます。